

# 第49回（令和3年度） 群馬県保育研究大会

—すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現を目指して—  
群馬県公式YouTubeチャンネル「**tsulunos**」にて公開中！

配信期間：令和4年4月28日（木）まで

## 基調講演

### 「ウィズコロナ時代下における幸福学」

#### 講師

慶應義塾大学大学院  
システムデザイン・マネジメント研究科

教授 **前野 隆司** 氏

慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長を兼務し、  
幸せについての研究を数多く行っています。  
詳しくは大会冊子11ページをご確認ください！

#### 動画の目次（約60分）

0:48～ 講師紹介

2:46～ 講演

44:57～ 質疑応答



幸せと保育のつながりに  
ついてさらに詳しく！

- 1 日本人の幸福度の低さ
- 2 「自分らしく」因子を大切にする
- 3 離職率低下のために
- 4 子どもの主体性をはぐくむために

#### 出演者

とても緊張  
しました・・・！



群馬県保育協議会  
役員 過外 龍道  
役員 吉田 典子



# 第1分科会

## 新たな時代の保育実践 ～すべての子どもにむけて～

みどり市 たけのこ保育園 園長 國井 洋子

1:12~

保育(子育て)の原点にあるもの、それは人間としての豊かな感性を培うことだと考えています。近くの里山へのお散歩、園庭の泥んこ遊び、木登り。そして音楽教育で歌とリズムと民舞などを通して、しなやかな心と身体を育てています。以上児になると、園外保育で山登り・尾瀬合宿・キャンプ・スキー合宿などの経験をします。子どもたちが野菜や米作りをして、秋には稲刈りと脱穀をして収穫を祝います。

保育園は子どもの自己肯定感を育む場で、そのためには保育者と保護者が人と人としての信頼関係を大切に作る大きな家族のような園でありたいと思っています。



伊勢崎市 間野谷保育園 主任保育士 福田 剛  
保育士 菊池 由里絵

35:00~

当園は、伊勢崎市赤堀町にある自然豊かな場所に立地しています。保育理念の『子ども達一人ひとりにとって、楽しい豊かな経験を友達と共に出来る保育』を心掛けています。

行事にむけての取り組みや体験は子ども達の育ちを支える大きな役割であり、保護者に成長を伝える機会の一つです。しかし、今般のコロナの影響が、行事のあり方を見直す機会となりました。4・5歳児参加の『お泊り保育』を、子ども達に楽しい経験と思い出作りをねらいとした『お楽しみ会』に振り替えました。その行事について発表します。

富岡市 富岡ひばり第二こども園

園長 三田 照芳

1:03:34~

保育教諭 飯富 れい奈

人参が嫌い、ピーマンなんて大嫌い。初めて口に入れる食材が多く、慣れない味覚や食感に違和感を持つ子ども達。「成長期の子どもに対する食育は、子どもたちが一生にわたって健やかに生きていくことができるよう、その基礎をつくるために行われるもの」と文部科学省が示しているように、幼児期の「野菜に対する食育」はその子の生涯の食を左右するかもしれません。

本園は、園から徒歩1分ほどのところに農園があり、子ども達が様々な野菜を育てています。野菜を育てて育てた野菜を食べる。ただそれだけのことですが、大切な食育だと思っています。

### 【助言・指導】

群馬パース大学福祉専門学校  
副校長 都丸 千寿子 氏

#### ○経歴

小学校教諭・幼稚園教諭を経験。

その後、群馬県総合教育センター教育センター長

渋川市立橋小学校 校長

橋北小学校 校長

などを経て現職

1:32:30~









